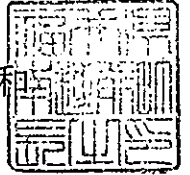


南 建 発 第 5 1 3 号

平成20年10月16日

国土交通省道路局長 殿

福井県南越前町長 増 澤 善 和



今後の道路行政についての意見・提案について（回答）

平成20年9月19日付け、国道着企第37号で依頼のあったみだしのことについて、別紙のとおり提出します。

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

福井県 南越前町

当町管内の町道延長は、290kmに及んでいるが、その整備状況は改良率57%、舗装率は81%と近隣市町と比較しても低く（平成20年4月1日現在）、地域の生活基盤の強化、良好な生活環境の確保を図る上で、隘路となっている。このため、地域住民の道路整備に対する要望は多様化し、また極めて強くなっているが、当町の財政力ではすべての道路整備を行うことは困難であり、やむなく優先順位を定め行っている状況であり、今後も予想される財政的制約を考慮すれば、国の補助採択の可能な事業に限られてくる。

しかし、これまでの国の補助制度は道路の新設や改築が主体で、道路利用者の安全性を確保するための維持的な事業には充当できず、各自治体での単独費でもって対処してきたが、実施時期が遅延するなど結果的に住民ニーズに応えられない状況にある。よって、次に掲げる項目について、採択要件の緩和・支援等を検討願いたい。

1. 道路の修繕（舗装修繕・除草・樹木管理・投棄物処理等）に関する補助制度の確立
1. 道路除雪機械の確保に要する費用の助成（除雪機のリース代、歩道除雪機の購入等）
1. 橋梁の長寿命化修繕対策に要する補助率の嵩上げ
1. 幅員の狭隘な橋梁架け替え等の事業採択要件の緩和

②－１ 地域の現状と抱える課題

福井県 南越前町

○現状

1. 平成 17 年 1 月に 3 町村(南条町・今庄町・河野村)が合併したが、直接連絡した道路がなく、越前市を經由して往来しなければならない。
2. 過疎・特別豪雪地帯に指定されおり、高齢化や人口の減少の進行が著しく、除排雪の担い手が不足してきた。
3. 南北に北陸高速道や国道 8 号が縦走し、北陸と中京・関西を結ぶ要衝地であるが、冬季の降雪により通行不能に陥ることがある。

○課題

1. 国道 305 号の改築事業に着手したが、完成予定は平成 26 年であり、行政運営の効率化や地域間の交流を促進するためにも、事業の早期完成を期待している。
2. 省力化を図るため、今年度は 4 路線に消雪施設の整備を計画しているが、その財源は起債事業であり、国の補助事業採択には至っていない。(県の補助総枠の関係による)
3. 他県からのスノータイヤ非装着車の事故や停滞により、通行不能日数が幾日も発生することがある。地域住民にとっては、生活に多大な支障となっているため、関係機関の連携強化等対策を講じる必要がある。

②－２ 地域の目指すべき将来像

福井県 南越前町

本町は、古くから陸と海の交通の要衝として人々が行き交った歴史や、海と森と里の豊かな自然と街道や港に行き交う人々の多くの『出会い』が、地域を創り豊かな人間性を育んできた魅力の多い地域である。

これまで、農林漁業を中心とした生産基盤や、道路、情報通信網といった交通通信基盤、上下水道をはじめとした生活環境の水準向上に取り組んできた。

今後は、豊富な自然資源、地域資源を複合的に活用した個性あるまちづくりを実現するために、広域的な視点に立ち、本町の立地・特性を考慮しながら、多様化する住民のニーズに即した各種施策を講じることが重要である。

そのためには、自治会や各種住民参加団体との協働により、行政主導型から住民主体・行政支援型へと進化させ、住民が主役となった人にやさしいまちづくりを基本理念とし、今抱える多くの課題に取り組まなければなりません。そして、将来にわたり、先人から受け継いだ豊かな地域資源の保全と活用を図り、すべての住民が安全に安心して暮らすことができる地域社会の実現を目指していきます。

③ 道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

福井県 南越前町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・ 合併市町村の拠点を連絡する交通環境の整備	国道 305 号のホノケ山トンネルの整備	合併による 3 地区間の交通不能を解消することで、効率的な行政運営と、観光・産業などの地域振興に寄与する	
・ 地理的・自然的条件の厳しい地域への対応	町道の消融雪施設の整備促進	過疎、豪雪地帯の克雪対策として高齢化や人口減少による担い手不足の解消と省力化を図る	
・ 暮らしの安全・安心の確保	橋梁の長寿命化修繕計画策定事業費補助制度の補助率嵩上げ	従来 of 事後的な修繕から政策転換し、道路網の安全性・信頼性を確保する為の財政的支援を拡充し、地域の均衡ある整備を促す	

③ 道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

福井県 南越前町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域の社会や産業の活性化を支援する交通体系の整備	国道 8 号赤萩防災事業（赤萩～具谷間）	快適性に優れた道路の整備により交通の利便性の確保や、拠点都市間のアクセスを強化し、物流循環の確保を図る	
・地域間の交流・連携を促進する交通体系の構築	・ 国道 3 6 5 号道路改良事業促進 ・ 国道 4 7 6 号道路改良事業促進	多様な特色を持った地域間で、それぞれの資源を活かしつつ、相互の交流・連携を促し、活力ある地域を形成する	
・暮らしを支える交通体系の整備	・ 県道杣山城趾線聖橋架け替え事業 ・ 町道脇本上平吹線橋梁の架け替え	通勤・通学・買い物など日常不可欠な移動や交通の利便性を確保し、良好な居住空間を形成する	